

【亀岡市】

トロッコ列車と川下りで行く亀岡の城下町

定員：40名



明智光秀が築城した丹波亀山城。歴代城主により整備され栄えた城下町は、京格子、虫籠窓の商家や町家、酒蔵など、いにしへの風情を今に伝えています。

本コースでは、京都－亀岡間の往復を、行きは嵯峨野トロッコ列車、帰りは保津川下りと、保津渓谷の景観をお楽しみいただけます。

保津川下りとトロッコ列車

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

8:45（集合）	京都駅八条口 貸切バス乗降場	=====貸切バス=====
10:02 - 10:25	トロッコ列車 乗車 トロッコ嵯峨→トロッコ亀岡	++++++トロッコ列車++++++
10:50 - 12:30	亀岡城下町散策 亀岡祭の山鉾 見学（亀岡市文化資料館学芸員解説）徒 歩.....
12:30 - 13:30	昼 食（和食がんこ 京都亀岡 楽々荘）徒 歩.....
13:40 - 14:20	みずのき美術館 見学徒 歩.....
14:35 - 15:05	丹山酒造 買い物・試飲	=====貸切バス=====
15:20 - 17:30	保津川下り 体験 ~~~~~川下り船~~~~~	17:30（船着場） =====貸切バス=====
18:00（解散）	京都駅	

嵯峨野トロッコ列車：DE10型ディーゼル機関車の赤・黄・黒のコントラストがかわいい嵯峨野トロッコ列車。

保津川下り：京都・嵐山まで約16kmの渓谷を美しい景色を楽しみながら2時間で下る、スリルに富んだ舟下り。

亀岡祭の山鉾：口丹波の祇園祭とも呼ばれる「亀岡祭」。本祭では各町から、渡来染織物などで飾られた豪華絢爛な山鉾が巡行します。本コースでは、鉾倉見学をお楽しみいただけます。

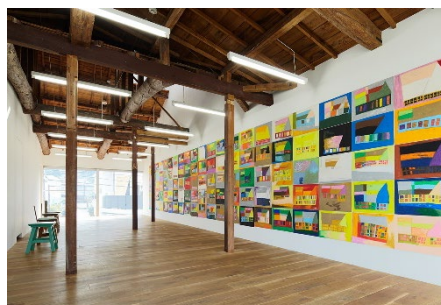
みずのき美術館：知的障害者入所施設「みずのき」で生まれた絵画作品を所蔵し、アール・ブリュットを考察する美術館。



亀岡祭の山鉾



丹山酒造



みずのき美術館 撮影：阿野太一